

(別紙2)

誓 約 書

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

☐ 申請書を提出する時点において、概ね週4日以上営業をしていたことに相違ありません。

☐ 応援金を受領した後も事業継続の意思があります。

☐ 自己又は自社若しくは自社の役員等が、次の各号のいずれにも該当する者ではありません。

また、次のイからキまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

なお、市が必要な場合には、佐賀県警察本部に照会することについて承諾します。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)

イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)

ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

☐ 応援金の受領に当たり、税務担当部署等への情報の提供がなされても構いません。

☐ 応援金の受領に際し虚偽の内容があったと認められた場合は、返還に応じます。

令和 年 月 日

営業者住所

営業者氏名

㊞